

企業と生物多様性セミナー

# NEC我孫子事業場での 生物多様性保全活動のご紹介

2019年2月6日

環境・品質推進本部

環境推進部

稲垣 孝一

# プロフィール

社名：	NEC（商号：日本電気株式会社 英文：NEC Corporation）
創立	1899年(明治32年) 7月17日
本社	東京都港区芝五丁目7番1号
代表取締役 会長	遠藤 信博
代表取締役 執行役員社長 兼 CEO	新野 隆
資本金	3,972億円（平成30年3月末現在）
売上高	平成29年度実績： 連結 2兆8,444億円 単独 1兆5,744億円 平成28年度実績： 連結 2兆6,650億円 単独 1兆6,794億円
グループ主要事業	パブリック事業、エンタープライズ事業、テレコムキャリア事業、 システムプラットフォーム事業
従業員数	<単独> 21,010名（平成30年3月末現在） <連結> 109,390名（平成30年3月末現在）
会社数	<連結子会社> 303社（平成30年3月末現在）

# 事業セグメント情報

## ■ その他

スマートエネルギー  
(電極・蓄電システムなど)  
および携帯電話機などを提供



## ■ システムプラットフォーム

ハードウェア、ソフトウェア、  
企業ネットワークおよびサービス  
(データセンター基盤、サポート)  
などを提供



## ■ テレコムキャリア

通信キャリア向けにネットワー  
クインフラおよびサービス&マ  
ネジメントなどを提供



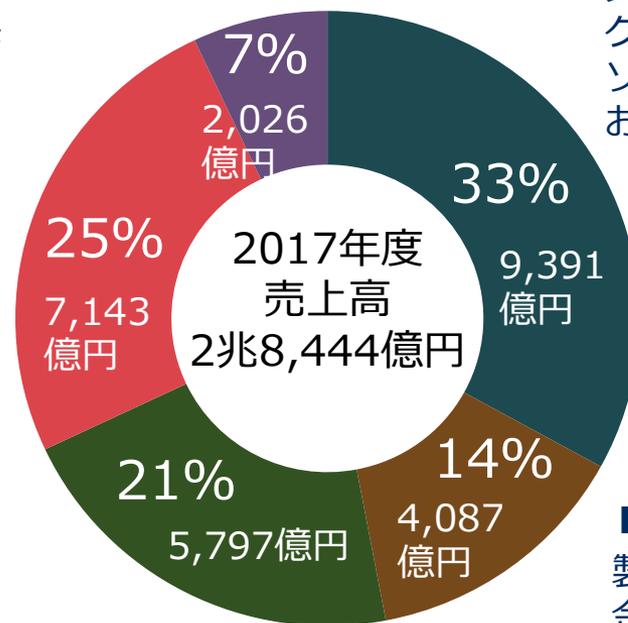
## ■ パブリック

官公、公共、医療および  
メディア向けにシステム・インテ  
グレーション、サポート、アウト  
ソーシング、クラウドサービス  
およびシステム機器などを提供



## ■ エンタープライズ

製造業、流通・サービス業および  
金融業向けにシステム・インテ  
グレーション、サポート、アウトソー  
シングおよびクラウドサービスなど  
を提供



2018年3月31日に終了した連結会計年度の実績(IFRS)

## 【基本方針】

### 1. 生物多様性について理解を深める

生物多様性に配慮した行動を促進するために、事業活動や日常生活と生物多様性との関わりを明らかにし、従業員やその家族、サプライヤーを含めて生物多様性についての理解を深める。

### 2. 生物多様性への影響に配慮して行動する

地域社会や学校、NPOと連携し、生物多様性保全に繋がる環境社会貢献活動を拡大する。事業や日常生活において、生物多様性に配慮した行動を実践することで、生物多様性の保全に努める。

### 3. 生物多様性に事業を通じて貢献する

IT・NWを活用した、生物多様性に関する事象の「見える化」や、「予防」、「再生・回復」に繋がるソリューションを提供することにより、生物多様性保全に貢献する。

# NEC我孫子事業場全景



- 所在地 千葉県我孫子市日の出1131番地
- 敷地面積 約315,000㎡ (約10万坪) \*東京ドーム約7個分
- 延床面積 約127,000㎡ (約4万坪)
- 開設 1982年(昭和57年)10月

# NEC我孫子事業場全景



# 前回（2016年2月9日）に紹介した活動内容（概要）

2003年に「我孫子市野鳥を守る会」  
「日本蜻蛉（とんぼ）学会」による  
四つ池周辺の生物調査で、

## 「オオモノサシトンボ」

（環境省絶滅危惧種Ⅰ種）を発見



四つ池にはブルーギルやオオクチバス  
（通称ブラックバス）が多数生息し、  
その影響で、オオモノサシトンボの  
ヤゴの個体数が年々減少していること  
が判明



# 前回（2016年2月9日）に紹介した活動内容（概要）

## 手賀沼水生生物研究会の協力による生物多様性保全活動

### 「オオモノサシトンボ」保護・保全



保護区域作り



廃材を利用したビオトープづくり

### 外来種の駆除



外来魚の捕獲



D池の池干し・かいぼり



オオクチバス  
132匹 37,304 g



ブルーギル  
345匹 33,732 g

# 前回（2016年2月9日）に紹介した活動内容（概要）

## 池干しの際に見つかった貴重な生き物たち



大量のイシガイを発見 約500体



いろいろなサイズが見られる  
⇒世代交代が行われている模様

### [イシガイ]

淡水にすむイシガイ科の二枚貝で、湖沼および緩やかな流れのある河川の下流域や用水路などの砂泥底に見られる。イシガイはタナゴ類が卵を産み付ける場となるため、タナゴ類の生存にとって重要な存在である。従って、イシガイ類の減少はタナゴ類の減少に繋がる。

# ゼニタナゴの野生復帰に向けた取り組み

## 人工池でのゼニタナゴ繁殖施策



# イベントを通じた意識啓発活動：NEC生きもの観察隊in我孫子



講師からの説明



ゼニタナゴ人工池の観察



ゼニタナゴについての説明



ゼニタナゴ

# イベントを通じた意識啓発活動：NEC生きもの観察隊in我孫子



ビオトープの観察



トンボの説明に興味津々



オオモノサシトンボのペア



子供たちはザリガニに夢中

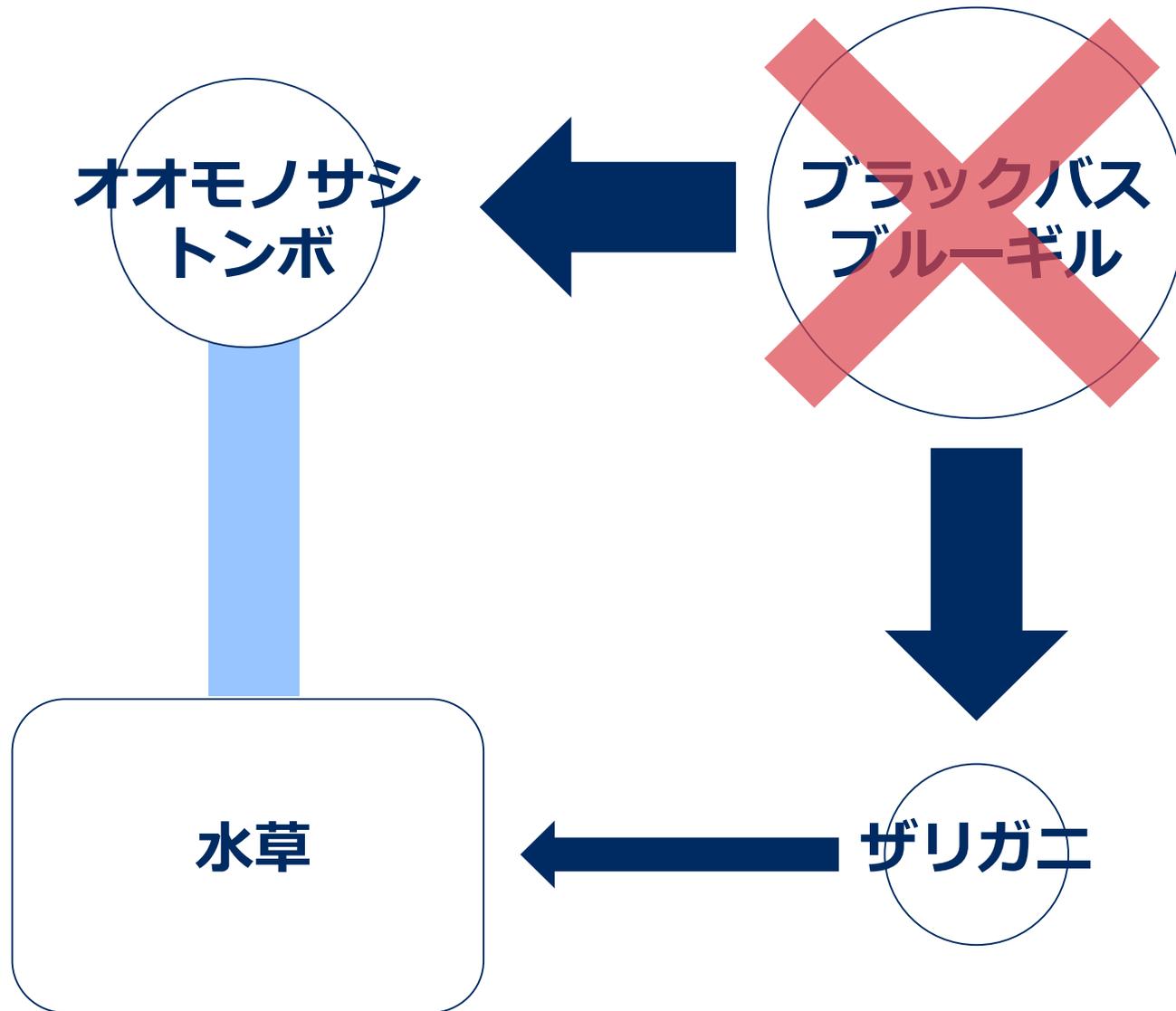
# 生物多様性ステークホルダーダイアログ

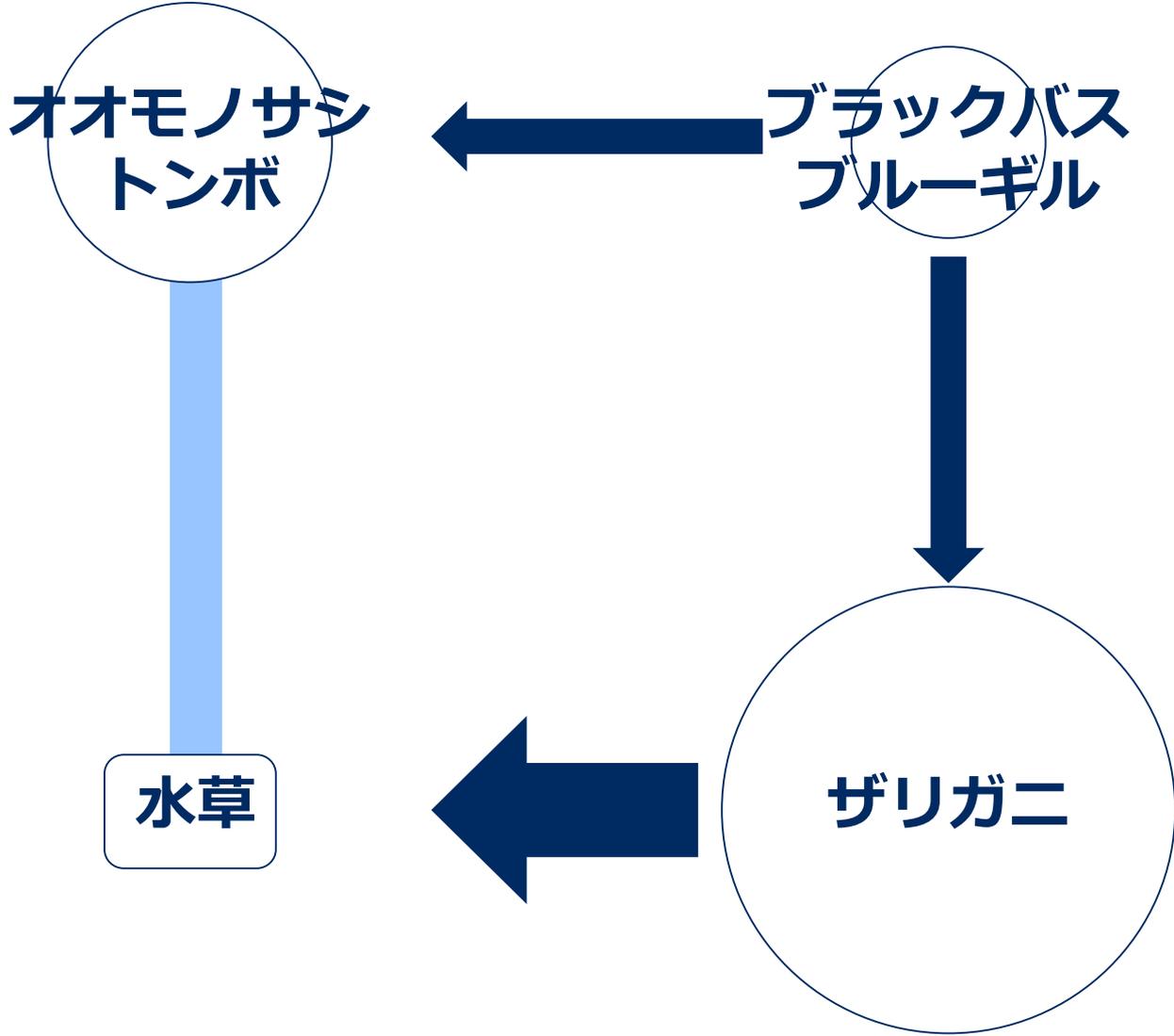


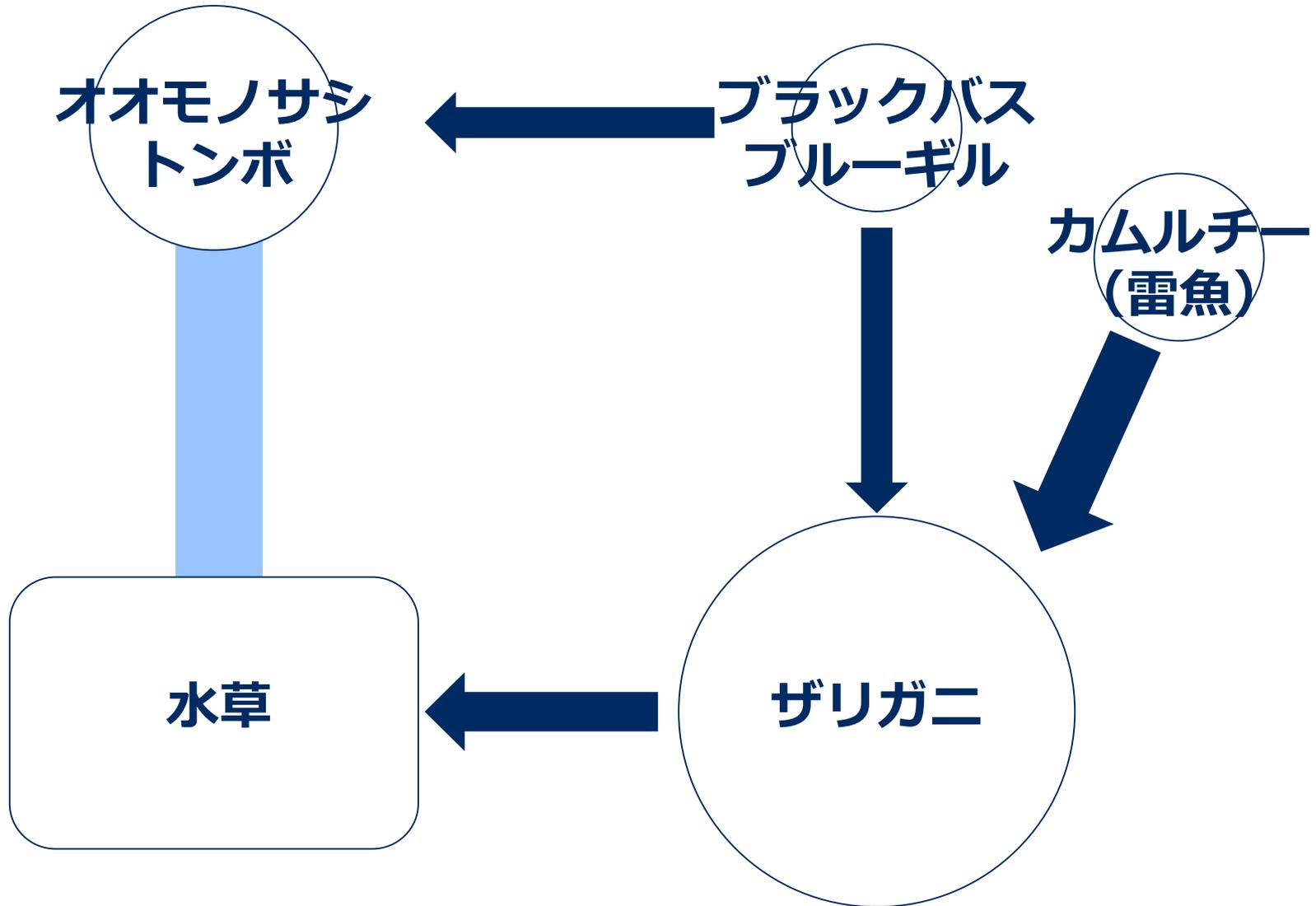
- 手賀沼水生生物研究会
- 有識者
- 我孫子市手賀沼課
- NEC 我孫子総務部
- NECファシリティーズ  
我孫子環境グループ
- NEC 環境推進部

① 活動成果・課題の確認と活動提案

② 次年度の活動計画検討







## 2013年10月15日伊豆大島に甚大な被害が出た台風26号の影響

NEC我孫子事業場開設以来  
これほどの水位の上昇はなかった

四つ池冠水 10月16日  
お昼頃のA池、B池の様子

2013年10月16日の朝には  
ほぼ四つ池の全体が  
冠水していたと思われる



# 現状の課題と対策：対策② 池干し（二回目）



31番地  
\*東京ドーム約7個分

# 現状の課題と対策：対策② 池干し（二回目）

2019年1月28日から、二回目の池干し・かいぼりを実施中（写真はC池）



- 引き続き、手賀沼水生生物研究会、及び有識者方と連携し、我孫子事業場の自然を生かして**希少種の復活拠点**にしていきたい
- 我孫子事業場での生物多様性保全活動を**会社や社員の元気に**繋げていきたい  
(社員参加型イベント、保全成果の訴求など)
- 我孫子事業場をフィールドとして、**生物多様性保全に繋がるITソリューション**を創出していきたい



 **Orchestrating** a brighter world

**NEC**